

ボーケン基準(繊維製品) 生地・製品検査 品質基準一覧表 ◇抜粋◇

◎:必須項目, ○:素材・用途により実施

試験のご依頼は、最寄りの事業所・検査所まで

原則として、染色堅ろう度・ホルムアルデヒドは全色、混用率・物性試験・寸法変化率・製品検査(ホルムアルデヒド除く)は各品番、各デザイン、各素材ごとに代表一点実施する

www.boken.or.jp

試験項目	試験方法		判定基準						備考				
			紳士服	婦人・子供服	織物シャツ・ブラウス類	ニットシャツ・ブラウス類	セーター類						
混用率(繊維鑑別)	JIS L 1030		◎ ---	◎ ---	◎ ---	◎ ---	◎ ---	◎ ---	表示対象品に適用 繊維鑑別に適当な場合は繊維鑑別でも可 合否判定より除外				
染色堅ろう度	耐光	級以上	JIS L 0842 第3露光法	◎ 4(3)	◎ 4(3)	◎ 3	◎ 3	◎ 3	()は淡色に適用 蛍光剤の黄変は合否判定より除外				
				洗濯	級以上	JIS L 0844 A-1・A-2号	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	水洗い表示品に適用 蛍光増白剤の染着による変色は合否判定より除外(注)	
							○ 3-4(3)	○ 3-4(3)	○ 3	○ 3	○ 3-4	()はデニムに適用 【参考】洗液汚染3級以上	
	○ 4	○ 4	○ 4				○ 4	○ 4	濃淡組合せ品に適用				
	汗	級以上	JIS L 0848 酸性アルカリ性	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	()は毛・絹50%以上に適用				
				◎ 3-4(3)	◎ 3-4(3)	◎ 3(2-3)	◎ 3(2-3)	◎ 3-4(3)	濃淡組合せ品に適用				
				◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4					
	摩擦	級以上	JIS L 0849 II形	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	()は特殊プリント・起毛品・濃色品に適用				
				◎ <3>	◎ <3>	◎ <3>	◎ <3>	◎ <3>	<>はデニム・別珍・コール天に適用				
				◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)					
ドライクリーニング	級以上	JIS L 0860 A-1法(パークロ) B-1法(石油系)	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	ドライ表示品に適用					
			○ 3-4	○ 3-4	○ 3-4	○ 3-4	○ 3-4	【参考】洗液汚染3級以上					
			○ 4	○ 4	○ 4	○ 4	○ 4	濃淡組合せ品に適用					
色泣き(ブリード)	級以上	大丸I法	○ 4-5	○ 4-5	○ 4-5	○ 4-5	○ 4-5	濃淡組合せ品に適用					
汗耐光	級以上	ATTS法	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	セルロース系繊維50%以上のスポーツ用品・帽子に適用					
物性試験	引張強度	N以上	JIS L 1096 A法(ストリップ法)	◎ 250(200)	◎ 200(150)	◎ 200(150)			織物に適用 ()は薄地に適用				
	引裂強度	N以上	JIS L 1096 D法(ベンジュラム法)	◎ 13(10)	◎ 10(7)	◎ 10(7)			織物に適用 ()は薄地に適用				
	破裂強度	kPa以上	JIS L 1096 A法(ミュレン形法)	◎ 500(400)	◎ 500(350)	◎ 500(350)	◎ 500(350)	◎ 500(350)	織物に適用 ()は薄地に適用				
	滑脱抵抗力	mm以下	JIS L 1096 縫目滑脱B法	◎ 3	◎ 3	◎ 3			織物に適用 荷重:厚地117.7N・薄地49.0N				
	ピリング	級以上	JIS L 1076 A法(ICI形法)	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3(2.5)	織物は10H・編物は5H ()は起毛・紡毛生地に適用				
	スナッグ	級以上	JIS L 1058 D-1法(ダメージ棒法)	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	長繊維・加工糸使用に適用				
	パイル保持性	%以上	JIS L 1075 A法(ユニバーサル形法)	◎ 60	◎ 60	◎ 50			別珍・コール天に適用				
	はっ水度	級以上	JIS L 1092 スプレー法	◎ 2/2	◎ 2/2				はっ水性表示品に適用				
	通気性	cm ³ /cm ² ・S以下	JIS L 1096 A法(フラジール形法)	◎ 3	◎ 3				羽毛使用品に適用				
	中わた吹出し		ボーケン規格 BQE A 012	◎ 5	◎ 5				羊毛・合繊などの中わた使用品に適用				
表面フラッシュ		JIS L 1917	フラッシュ炎	なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	セルロース系繊維 合格 50%以上で表面が 要注意(不合格)デメリット表示要 有毛品に適用 要注意(不合格)デメリット表示要				
毛羽付着	級以上	ボーケン規格 BQE B 014	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	有毛品・獣毛混用品に適用				
寸法変化率	家庭洗濯法	%以内	JIS L 0217 洗濯:絵表示通り* 乾燥:吊干し優先 セーター類は絵表示に従う	吊干し	織物	◎ -4~+2※	◎ -4~+2※	◎ -4~+2※			水洗い表示品に適用 *絵表示未定の場合は103法 ※よこ方向に回復力がある生地(ゴム編・クレープ等)は合否判定より除外 ただし、外観変化が著しいものは不合格とする		
					編物	たて	◎ -5~+2	◎ -5~+2				◎ -6~+2	◎ -6~+2
				平干し	編物	たて	◎ -5~+2	◎ -5~+2				◎ -7~+2※	◎ -7~+2
					よこ							◎ -7~+2	◎ -8~+2※
ドライクリーニング法	%以内	JIS L 1096 J-1・J-2法	織物	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2※			ドライ表示品に適用(水洗い表示品は省略可) ※よこ方向に回復力がある生地(ゴム編・クレープ等)は合否判定より除外 ただし、外観変化が著しいものは不合格とする				
			編物	◎ ±2※	◎ ±2※		◎ ±2※	◎ ±2※					

注:白・生成は染色堅ろう度試験を省略できるが、色・風合いが変化する恐れがあるものは試験する

注:蛍光増白剤の染着による変色が3-4級以下の場合は、「無蛍光洗剤使用」等のデメリット表示をつけること

注:【参考】は合否判定から除外する

ボーケン基準(繊維製品) 生地・製品検査 品質基準一覧表 ◇抜粋◇

◎:必須項目, ○:素材・用途により実施

試験のご依頼は、最寄りの事業所・検査所まで

原則として、染色堅牢度・ホルムアルデヒドは全色、混用率・物性試験・寸法変化率・製品検査(ホルムアルデヒド除く)は各品番、各デザイン、各素材ごとに代表一点実施する

www.boken.or.jp

製品検査	試験項目	試験方法	判定基準					備考		
			紳士服	婦人・子供服	織物シャツ・ブラウス類	ニットシャツ・ブラウス類	セーター類			
品質表示	組成表示	家庭用品品質表示法	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること			
	取扱説明表示	家庭用品品質表示法	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること			
	サイズ表示	JIS規格 等	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	合否判定から除外する		
	原産国表示	不当景品類及び不当表示防止法	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること	◎ 適正であること			
外観	外観・縫製	ボーケン縫製検査基準	◎ 基準に適合していること	◎ 基準に適合していること	◎ 基準に適合していること	◎ 基準に適合していること	◎ 基準に適合していること			
	外観・縫製		◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	水洗い表示品に適用		
耐洗濯性	変退色	JIS L 0217	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	()はスリット・前割れ・たて方向に柄等があるものに適用 ※よこ方向に回復力がある生地(ゴム編・クレープ等)は合否判定より除外 ただし、外観・着用に支障があるものは不合格とする *ドレスシャツの衿回りの寸法変化率は±1.5%以内		
	ブリード	洗濯・絵表示通り	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5			
	パッカリング	乾燥・吊干し優先	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3			
	洗濯後の斜行度		◎ 7(5)	◎ 7(5)	◎ 7(5)	◎ 7(5)	◎ 7(5)			
	寸法変化率	%以内	吊干し	織物	◎ -3~+1※	◎ -3~+1※	◎ -4~+1※*			
				編物	たて	◎ -4~+2	◎ -4~+2		◎ -6~+2	◎ -6~+2
耐洗濯性	寸法変化率	%以内	平干し	編物	よこ	◎ -5~+2※	◎ -5~+2※	◎ -7~+2※		
				たて			◎ -7~+2	◎ -8~+2※		
耐洗濯性	外観変化		◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	特殊プリント(顔料、ラバー、転写、発泡、ラメ等)、コーティング、フロッキー、ボンディング等に適用		
	変退色	JIS L 0217	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4			
	ブリード	103法吊干し	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3			
	洗濯後の斜行度		◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5			
耐ドライクリーニング性	外観・縫製		◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	ドライ表示品に適用(水洗い表示品は省略可)		
	変退色		◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4			
	ブリード		◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5			
	パッカリング		◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3			
	洗濯後の斜行度	商業ドライクリーニング法	◎ 5(3)	◎ 5(3)	◎ 5(3)	◎ 5(3)	◎ 5(3)			
	寸法変化率	パークロ・石油系	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2※					
耐洗濯性	外観変化		◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	◎ 異常がないこと	ドライ表示の特殊プリント(顔料、ラバー、転写、発泡、ラメ等)、コーティング、フロッキー、ボンディング等に適用		
	変退色	商業ドライクリーニング法	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4	◎ 1回後 4			
	ブリード	パークロ・石油系	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3			
	洗濯後の斜行度		◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5			

アイテム	主な品目
紳士服	コート、スーツ、ジャケット、ブルゾン、ジャンパー、パンツ類など
婦人・子供服	コート、スーツ、ジャケット、ブルゾン、ジャンパー、ワンピース、パンツ類、スカートなど
織物シャツ・ブラウス類	カジュアルシャツ、ドレスシャツ、ブラウス、スポーツシャツなど
ニットシャツ・ブラウス類	カジュアルシャツ、ブラウス、スポーツシャツ、ポロシャツ、Tシャツ、トレーナーなど
セーター類	ニットのセーター・カーディガン・ベストなど
寝衣・肌着類	パジャマ、ネグリジェ、肌着、ランジェリー、ファンデーションなど
水着類	水着全般、スイミングキャップなど
ベビー衣料・小物類	ベビー衣料(外衣、中衣、肌着など※)、小物類(タオル、スタイ、ミトン、靴下など) ※水着は「水着類」適用
洋品・小物類	タオル、バスタオル、ハンカチ、マフラー、スカーフ、ネクタイ、靴下類、手袋、帽子など
寝具・インテリア類	寝具類(シーツ・カバー類、毛布、タオルケット、ふとん類、ベビー寝具など)、インテリア類(カーテン、カーペット、ラグ、バスマットなど)
天然皮革類	主として衣料用の天然皮革(牛、馬、豚、羊など)など
合成皮革類	主として衣料用の人工皮革、合成皮革など
付属品	付属類(ししゅう、アップリケ、ワッペン、スピンドル、レース、テープ・パイピング、ボタン、ファスナなど)
裏地	裏地類

ボーケン基準(繊維製品) 生地・製品検査 品質基準一覧表 ◇抜粋◇

◎:必須項目, ○:素材・用途により実施

原則として、染色堅ろう度・ホルムアルデヒドは全色、混用率・物性試験・寸法変化率・製品検査(ホルムアルデヒド除く)は各品番、各デザイン、各素材ごとに代表一点実施する

試験のご依頼は、最寄りの事業所・検査所まで

www.boken.or.jp

試験項目	試験方法		判定基準					備考				
			寝衣・肌着類	水着類	ベビー衣料・小物類	洋品・小物類	寝具・インテリア類					
混用率(繊維鑑別)	JIS L 1030		◎ ---	◎ ---	◎ ---	◎ ---	◎ ---	表示対象品に適用 繊維鑑別で適当な場合は繊維鑑別でも可 合格判定より除外				
染色堅ろう度	耐光	級以上	JIS L 0842 第3露光法	◎ 3*	◎ 3	◎ 3*	◎ 3*	◎ 3 [カーテン4]	*肌着・ランジェリー・ファンデーション・靴下類は試験除外 蛍光剤の黄変は合格判定より除外			
		洗濯	級以上	JIS L 0844 A-1・A-2号	変退色	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	水洗い表示品に適用 蛍光増白剤の染色による変色は合格判定より除外(注)	
					汚染	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	【参考】洗液汚染3級以上	
	ブリード				◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	濃淡組合せ品に適用		
	汗	級以上	JIS L 0848 酸性 アルカリ性	変退色	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	*寝具類に適用		
				汚染	◎ 3(2-3)	◎ 3	◎ 3(2-3)	◎ 3(2-3)	◎ 3(2-3)	()は毛・絹50%以上に適用		
				ブリード	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	濃淡組合せ品に適用		
	摩擦	級以上	JIS L 0849	II形	乾燥	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	◎ 4(3-4)	()は特殊プリント・起毛品・濃色品に適用	
					湿潤	◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)	◎ 2-3(2)	<>はデニム・別珍・コール天に適用	
					ドライクリーニング	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	ドライ表示品に適用	
	塩素処理水	級以上	JIS L 0884 B法	変退色	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	【参考】洗液汚染3級以上		
				汚染	◎ 3-4	◎ 3-4	◎ 3-4	◎ 3-4	◎ 3-4	濃淡組合せ品に適用		
ブリード				◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	◎ 4	濃淡組合せ品に適用			
色泣き(ブリード)	級以上	大丸I法	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	◎ 4-5	()はセルロース系繊維50%以上に適用				
汗耐光	級以上	ATTS法	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	濃淡組合せ品に適用				
生地検査	引張強度	N以上	JIS L 1096 A法(ストリップ法)	◎ 200(150)	◎ 200	◎ 150	◎ <120>	◎ 150<120>	繊維に適用 ()は薄地に適用 <>は毛布・タオル地製品に適用			
	引裂強度	N以上	JIS L 1096 D法(ベンジュラム法)	◎ 10(7)	◎ 10(6)	◎ 7*	◎ 10(6)*	◎ 10(7)*	繊維に適用 ()は薄地に適用 *タオル地製品は試験除外			
	破裂強度	kPa以上	JIS L 1096 A法(ミュレン形法)	◎ 500(300)	◎ 500(350)	◎ 300	◎ 500(350)	◎ 500(400)	繊維に適用 ()は薄地に適用			
	滑脱抵抗力	mm以下	JIS L 1096 縫目滑脱B法	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	繊維に適用 荷重:厚地117.7N・薄地49.0N			
	ピリング	級以上	JIS L 1076 A法(ICI形法)	◎ 3(2.5)	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3(2.5)	繊維は10H・編物は5H ()は起毛・紡毛生地に適用			
	スナッグ	級以上	JIS L 1058 D-1法(ダメージ棒法)	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	長繊維・加工糸使用に適用			
	パイル保持性	%以上	JIS L 1075 A法(ユニバーサル形法)	◎ 50	◎ 50	◎ 50	◎ 50	◎ 60	別珍・コール天に適用			
		N以上	JIS L 1075 B法(引張試験機法)	◎ 1	◎ 1	◎ 1	◎ 1	◎ 1	タオル地製品(ループパイル繊維)に適用			
	はっ水度	級以上	JIS L 1092 スプレー法	◎ 初期/処理後	◎ 2/2	◎ 2/2	◎ 2/2	◎ 2/2	はっ水性表示品に適用			
	通気性	cm ³ /cm ² ・S	JIS L 1096 A法(フラジール形法)	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	羽毛使用品に適用		
		以下	JIS L 1096 A法(フラジール形法)	◎ 5	◎ 5	◎ 5	◎ 5	◎ 5	◎ 5	羊毛・合繊などの中わた使用品に適用		
	中わた吹出し		ボーケン規格 BQE A 012	◎ 認められる	◎ 認められる	◎ 認められる	◎ 認められる	◎ 認められる	◎ 認められる	羽毛・羊毛・合繊などの中わた使用品に適用		
毛羽脱落量	%以下	ボーケン規格 BQE A 013 103法	◎ 0.2	◎ 0.2	◎ 0.2	◎ 0.2	◎ 0.2	◎ 0.2	タオル地製品・バスマット類・水洗いできるカーペットに適用			
表面フラッシュ		JIS L 1917	◎ フラッシュ炎	◎ なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	◎ なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	◎ なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	◎ なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	◎ なし・10cm未満 あり・10~20cm未満 あり・20cmで1秒以上	セルロース系繊維 合格 50%以上で表面が 要注意(不合格)デメリット表示要 有毛品に適用 要注意(不合格)デメリット表示要			
毛羽付着	級以上	ボーケン規格 BQE B 014	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	◎ 3	有毛品・獣毛混用品に適用			
摩擦強さ	回以上	JIS L 1096 F-1法(ユニホーム形法)	◎ 500	◎ 500	◎ 500	◎ 500	◎ 500	◎ 500	靴下に適用			
吸水性	秒以内	JIS L 1907 洗降法	◎ 60	◎ 60	◎ 60	◎ 60	◎ 60	◎ 60	パイルのあるタオル類・バスマット類に適用 【参考】60秒をこえた場合、103法吊干し1回処理後のデーターを付記する			
	秒以内	JIS L 1907 滴下法	◎ 10	◎ 10	◎ 10	◎ 10	◎ 10	◎ 10	パイルのないタオル類・バスマット類に適用 【参考】10秒をこえた場合、103法吊干し1回処理後のデーターを付記する			
寸法変化率	家庭洗濯法	%以内	JIS L 0217 洗濯:絵表示通り* 乾燥:吊干し優先 セーター類は絵表示に従う	吊干し	織物	◎ -5~+2※	◎ -5~+2※	◎ -4~+2※	◎ -5~+2※	◎ -5~+2	水洗い表示品に適用 *絵表示未定の場合は103法 ※よこ方向に回復力がある生地(ゴム編・クレープ等)は合格判定より除外 ただし、外観変化が著しいものは不合格とする	
					編物	◎ たて よこ	◎ -6~+2	◎ -6~+2	◎ -6~+2	◎ -6~+2		◎ -6~+2
					編物	◎ たて よこ	◎ -8~+2※	◎ -8~+2※	◎ -8~+2※	◎ -8~+2※		◎ -8~+2
					編物	◎ たて よこ	◎ -7~+2	◎ -7~+2	◎ -7~+2	◎ -7~+2		◎ -7~+2
ドライクリーニング法	%以内	JIS L 1096 J-1・J-2法	織物	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2	ドライ表示品に適用(水洗い表示品は省略可) ※よこ方向に回復力がある生地(ゴム編・クレープ等)は合格判定より除外 ただし、外観変化が著しいものは不合格とする			
			編物	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2※	◎ ±2				

注:白・生成は染色堅ろう度試験を省略できるが、色・風合いが変化する恐れがあるものは試験する

注:蛍光増白剤の染色による変色が3-4級以下の場合は、「無蛍光洗剤使用」等のデメリット表示をつけること

注:【参考】は合格判定から除外する

ボーケン基準(繊維製品) 生地・製品検査 品質基準一覧表 ◇抜粋◇

◎:必須項目, ○:素材・用途により実施

試験のご依頼は、最寄りの事業所・検査所まで

原則として、染色堅牢度・ホルムアルデヒドは全色、混用率・物性試験・寸法変化率・製品検査(ホルムアルデヒド除く)は各品番、各デザイン、各素材ごとに代表一点実施する

www.boken.or.jp

試験項目		試験方法		検査項目					備考				
				寝衣・肌着類	水着類	ベビー衣料・小物類	洋品・小物類	寝具・インテリア類					
製品検査	ホルムアルデヒド	μg/g以下	厚生省令第34号	◎	75		◎	75	法規製品に適用 全色・各パーツ別で実施				
		(A-Ao)以下			◎	0.05		◎		0.05			
		μg/g以下			◎	16		◎	16				
	品質表示	組成表示	家庭用品品質表示法	◎	適正であること	◎	適正であること	◎	適正であること*	◎	適正であること	* 帽子は東京都条例による	
		取扱い絵表示	家庭用品品質表示法	◎	適正であること	◎	適正であること	◎	適正であること*	◎	適正であること	* 帽子は東京都条例による	
		サイズ表示	JIS規格 等	◎	適正であること	◎	適正であること	◎	適正であること	◎	適正であること	適合判定から除外する	
		原産国表示	不当景品類及び不当表示防止法	◎	適正であること	◎	適正であること	◎	適正であること	◎	適正であること		
	外観	外観・縫製	ボーケン縫製検査基準	◎	基準に適合していること	◎	基準に適合していること	◎	基準に適合していること	◎	基準に適合していること		
		外観・縫製		◎	異常がないこと	◎	異常がないこと	◎	異常がないこと	◎	異常がないこと	水洗い表示品に適用	
	耐洗濯性	変退色	級以上	JIS L 0217	◎	4	◎	4	◎	4	◎	4	
		ブリード	級以上	洗濯:絵表示通り	◎	4-5	◎	4-5	◎	4-5	◎	4-5	
		バックリング	級以上	乾燥:吊干し優先	◎	3	◎	3	◎	3	◎	3	
		洗濯後の斜行度	%以下		◎	7(5)	◎	7(5)	◎	7(5)	◎	7(5)	
		寸法変化率	%以内	吊干し	織物	◎	-5~+2※	◎	-5~+2※	◎	-4~+2※	◎	-5~+2
					編物	たて	◎	-6~+2	◎	-6~+2	◎	-6~+2	◎
耐繰返し洗濯性	変退色	級以上	JIS L 0217 103法吊干し	1回後	◎	4	◎	4	◎	4	◎	4	
				5回後	◎	3	◎	3	◎	3	◎	3	
耐ドライクリーニング性	外観・縫製			◎	異常がないこと			◎	異常がないこと		異常がないこと		
	変退色	級以上		◎	4			◎	4		4		
	ブリード	級以上		◎	4-5			◎	4-5		4-5		
	バックリング	級以上		◎	3			◎	3		3		
	洗濯後の斜行度	%以下		◎	5(3)			◎	5(3)		5(3)		
	寸法変化率	%以内		◎	±2※			◎	±2※		±2		
耐繰返しドライグイ性	外観変化			◎	異常がないこと			◎	異常がないこと		異常がないこと		
	変退色	級以上	商業ドライクリーニング法 パークロ・石油系	1回後	◎	4			◎	4		4	
				3回後	◎	3			◎	3		3	
ブリード	級以上		◎	4-5			◎	4-5		4-5			

アイテム	主な品目
紳士服	コート、スーツ、ジャケット、ブルゾン、ジャンパー、パンツ類など
婦人・子供服	コート、スーツ、ジャケット、ブルゾン、ジャンパー、ワンピース、パンツ類、スカートなど
織物シャツ・ブラウス類	カジュアルシャツ、ドレスシャツ、ブラウス、スポーツシャツなど
ニットシャツ・ブラウス類	カジュアルシャツ、ブラウス、スポーツシャツ、ポロシャツ、Tシャツ、トレーナーなど
セーター類	ニットのセーター・カーディガン・ベストなど
寝衣・肌着類	パジャマ、ネグリジェ、肌着、ランジェリー、ファンデーションなど
水着類	水着全般、スイミングキャップなど
ベビー衣料・小物類	ベビー衣料(外衣、中衣、肌着など※)、小物類(タオル、スタイ、ミトン、靴下など) ※水着は「水着類」適用
洋品・小物類	タオル、バスタオル、ハンカチ、マフラー、スカーフ、ネクタイ、靴下類、手袋、帽子など
寝具・インテリア類	寝具類(シーツ・カバー類、毛布、タオルケット、ふとん類、ベビー寝具など)、インテリア類(カーテン、カーペット、ラグ、バスマットなど)
天然皮革類	主として衣料用の天然皮革(牛、馬、鹿、豚、羊など)など
合成皮革類	主として衣料用の人工皮革、合成皮革など
付属品	付属類(ししゅう、アップリケ、ワッペン、スピンドル、レース、テープ・パイピング、ボタン、ファスナなど)
裏地	裏地類

ボーケン基準(繊維製品) 生地・製品検査 品質基準一覧表 ◇抜粋◇

◎:必須項目, ○:素材・用途により実施

試験のご依頼は、最寄りの事業所・検査所まで

原則として、染色堅牢度・ホルムアルデヒドは全色、混用率・物性試験・寸法変化率・製品検査(ホルムアルデヒド除く)は各品番、各デザイン、各素材ごとに代表一点実施する

www.boken.or.jp

試験項目	試験方法		判定基準				備考								
			天然皮革類	合成皮革類	付属品	裏地									
混用率(繊維鑑別)	JIS L 1030						表示対象品に適用 繊維鑑別で適当な場合は繊維鑑別でも可 合否判定より除外								
皮革鑑別	JIS L 1030準用		○	---	○	---	表示品に適用 合否判定より除外								
染色堅牢度	耐光	級以上	JIS L 0842 第3露光法	◎	3(2)	◎	3	◎	3	◎	3	()は淡色に適用 蛍光剤の黄変は合否判定より除外			
				洗濯	級以上	JIS L 0844 A-1・A-2号	変退色	4	○	4	○	4	○	4	水洗い表示品に適用 蛍光増白剤の染着による変色は合否判定より除外(注)
							汚染	3	○	3-4	○	3-4	○	3-4	【参考】洗液汚染3級以上
	ブリード	4					4		4		4	濃淡組合せ品に適用			
	汗	級以上	JIS L 0848 酸性 アルカリ性	変退色	4		4		4		4				
				汚染	3	◎	3-4		3-4(3)	◎	3-4(3)		()は毛・絹50%以上に適用		
				ブリード	4		4		4		4		濃淡組合せ品に適用		
	摩擦	級以上	JIS L 0849	II形	乾燥			4(3-4)		4(3-4)		4(3-4)	()は特殊プリント・起毛品・濃色品に適用		
					湿潤			◎	2-3(2)	*	2-3(2)	◎	2-3(2)	<>はデニム・別珍・コール天に適用 * テープ・パイピングに適用(ファスナはテープ部を実施)	
					JIS L 0849 JIS K 6547	II形	乾燥	◎	3-4(3)						()は濃色品・スエード・ヌバック等に適用
	湿潤		2(1-2)												
	ドライクリーニング	級以上	JIS L 0860 A-1法(パークロ) B-1法(石油系)	変退色	4		4		4		4	ドライ表示品に適用			
汚染				3	○	3-4	○	3-4	○	3-4	【参考】洗液汚染3級以上				
ブリード				4		4		4		4	濃淡組合せ品に適用				
水	級以上	JIS L 0846	変退色	4		4		4		4					
			汚染	3		3-4	◎	3-4(3)		3-4(3)	()は毛・絹50%以上に適用				
			ブリード	4		4		4		4	濃淡組合せ品に適用				
水滴下	級以上	JIS L 0853	変退色	◎	4										
			外観		変化なし							天然皮革は膨潤などによる変形がないこと			
色泣き(ブリード)	級以上	大丸I法	汚染	○	4-5	○	4-5	○	4-5	○	4-5	濃淡組合せ品に適用			
物性試験	引張強度	N以上	JIS L 1096 A法(ストリップ法)				200				200(150)	織物に適用 ()は薄地に適用			
	引裂強度	N以上	JIS L 1096 D法(ベンジュラム法)			○	10			○	10(7)	織物に適用 ()は薄地に適用			
	破裂強度	kPa以上	JIS L 1096 A法(ニューレン形法)			○	500			○	500(350)	織物に適用 ()は薄地に適用			
	滑脱抵抗力	mm以下	JIS L 1096 縫目滑脱B法							○	3	織物に適用 荷重:厚地117.7N・薄地49.0N			
	引張強度	N以上	JIS K 6552	◎	50										
	引裂強度	N以上	JIS K 6552		10										
	割れ・感触		割れ・感触試験										亀裂がなく、感触が著しく異ならないこと		
	外観		JIS S 3015						○	良好であること			ファスナに適用		
物性(ファスナ)試験	チェーン横引強度試験		JIS S 3015					○	破損した時の最大荷重が規定の負荷以上であること			ファスナに適用			
	スライダ総合強度試験		JIS S 3015					○	破損した時の最大荷重が規定の負荷以上であること			ファスナに適用			
	スライダ引手ねじり強度試験		JIS S 3015					○	破損した時の最大荷重が規定の負荷以上であること			ファスナに適用			
	スライダロック強度試験		JIS S 3015					○	破損した時の最大荷重が規定の負荷以上であること			スライダにロック機構があるファスナに適用			
	往復開閉耐久試験		JIS S 3015					○	500回の開閉作動で異常が生じないこと			20cm以上のファスナに適用			
	しゅう動抵抗試験		JIS S 3015					○	JIS規定以下であること			ファスナに適用			
	めっき耐食性試験		JIS S 3015					○	さびのはん(斑)点が出ないこと			めっきを施したファスナに適用			
	寸法変化率	家庭洗濯法	%以内	JIS L 0217	吊干し	織物		○	-3~+2		-4~+2	○	-4~+2	水洗い表示品に適用 *総表示未定の場合は103法	
編物						たてよこ		○	-3~+2		-5~+2	○	-5~+2		
ドライクリーニング法		%以内	JIS L 1096 J-1・J-2法	織物	○	±2*	○	±2		±2	○	±2	ドライ表示品に適用(水洗い表示品は省略可) * JIS L 1096 J-1・J-2法準用		
					編物		○	±2		±2	○	±2			

注:白・生成は染色堅牢度試験を省略できるが、色・風合いが変化する恐れがあるものは試験する

注:蛍光増白剤の染着による変色が3-4級以下の場合は、「無蛍光洗剤使用」等のデメリット表示をつけること

注:【参考】は合否判定から除外する

ボーケン基準(繊維製品) 生地・製品検査 品質基準一覧表 ◇抜粋◇

◎：必須項目、○：素材・用途により実施

試験のご依頼は、最寄りの事業所・検査所まで

原則として、染色堅牢度・ホルムアルデヒドは全色、混用率・物性試験・寸法変化率・製品検査(ホルムアルデヒド除く)は各品番、各デザイン、各素材ごとに代表一点実施する

www.boken.or.jp

製 品 検 査	試験項目	試験方法	判定基準				備考	
			天然皮革類	合成皮革類	付属品	裏地		
製 品 検 査	組成表示	家庭用品品質表示法	◎ 適正であること	◎ 適正であること				
	取扱い絵表示	家庭用品品質表示法	◎ 適正であること	◎ 適正であること				
	サイズ表示	JIS規格 等	◎ 適正であること	◎ 適正であること			合否判定から除外する	
	原産国表示	不当景品類及び不当表示防止法	◎ 適正であること	◎ 適正であること				
	外観	ボーケン縫製検査基準	◎ 基準に適合していること	◎ 基準に適合していること				
	耐洗濯性	外観・縫製		○ 異常がないこと	○ 異常がないこと			水洗い表示品に適用
		変退色	級以上	○ 4	○ 4			
		ブリード	級以上	○ 4-5	○ 4-5			
		バックリング	級以上	○ 3	○ 3			
		洗濯後の斜行度	%以下	○ 7(5)	○ 7(5)			()はスリット・前割れ・たて方向に柄等があるものに適用
		寸法変化率	%以内	○ 7(5)	○ 7(5)			
	耐洗濯性	外観変化		○ 異常がないこと	○ 異常がないこと			特殊プリント(顔料、ラバー、転写、発泡、ラメ等)、コーティング、フロッキー、ボンディング等に適用
変退色		級以上	○ 4	○ 4				
ブリード		級以上	○ 4-5	○ 4-5				
外観・縫製			○ 異常がないこと	○ 異常がないこと			ドライ表示品に適用(水洗い表示品は省略可)	
変退色		級以上	○ 4	○ 4				
ブリード		級以上	○ 4-5	○ 4-5				
耐ドライクリーニング性	外観・縫製		○ 異常がないこと	○ 異常がないこと			ドライ表示品に適用(水洗い表示品は省略可)	
	変退色	級以上	○ 4	○ 4				
	ブリード	級以上	○ 4-5	○ 4-5				
	バックリング	級以上	○ 3	○ 3				
	洗濯後の斜行度	%以下	○ 5(3)	○ 5(3)			()はスリット・前割れ・たて方向に柄等があるものに適用	
	寸法変化率	%以内	○ 5(3)	○ 5(3)				
耐クレンジング性	外観変化		○ 異常がないこと	○ 異常がないこと			ドライ表示の特殊プリント(顔料、ラバー、転写、発泡、ラメ等)、コーティング、フロッキー、ボンディング等に適用	
	変退色	級以上	○ 4	○ 4				
	ブリード	級以上	○ 4-5	○ 4-5				
	バックリング	級以上	○ 3	○ 3				

アイテム	主な品目
紳士服	コート、スーツ、ジャケット、ブルゾン、ジャンパー、パンツ類など
婦人・子供服	コート、スーツ、ジャケット、ブルゾン、ジャンパー、ワンピース、パンツ類、スカートなど
織物シャツ・ブラウス類	カジュアルシャツ、ドレスシャツ、ブラウス、スポーツシャツなど
ニットシャツ・ブラウス類	カジュアルシャツ、ブラウス、スポーツシャツ、ポロシャツ、Tシャツ、トレーナーなど
セーター類	ニットのセーター・カーディガン・ベストなど
寝衣・肌着類	パジャマ、ネグリジェ、肌着、ランジェリー、ファンデーションなど
水着類	水着全般、スイミングキャップなど
ベビー衣料・小物類	ベビー衣料(外衣、中衣、肌着など※)、小物類(タオル、スタイ、ミトン、靴下など) ※水着は「水着類」適用
洋品・小物類	タオル、バスタオル、ハンカチ、マフラー、スカーフ、ネクタイ、靴下類、手袋、帽子など
寝具・インテリア類	寝具類(シーツ・カバー類、毛布、タオルケット、ふとん類、ベビー寝具など)、インテリア類(カーテン、カーペット、ラグ、バスマットなど)
天然皮革類	主として衣料用の天然皮革(牛、馬、鹿、豚、羊など)など
合成皮革類	主として衣料用の人工皮革、合成皮革など
付属品	付属類(ししゅう、アップリケ、ワッペン、スピンドル、レース、テープ・バイピング、ボタン、ファスナなど)
裏地	裏地類